

製品名: ビトロネクチン (1N16) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe19807**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:20-1:100,ICC/IF 1:20-1:50,IF-P 1:20-1:50
分子量	54kDa

抗原情報

遺伝子名	VTN
別名	VN; V75; VNT; VTNC; Vitronectin;
遺伝子 ID	7448.0
SwissProt ID	P04004
免疫原	ヒトビトロネクチンの合成ペプチド

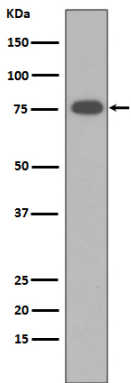
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質はペキシンファミリーに属します。血清および組織中に存在し、細胞接着と伸展を促進し、終末細胞溶解性補体経路の膜損傷作用を阻害し、いくつかのセルピンセリンプロテアーゼ阻害剤と結合します。分泌タンパク質であり、一本鎖型、またはジスルフィド結合によって連結された二本鎖型で存在します。ビトロネクチンは、血清および組織中に存在する細胞接着および伸展因子です。ビトロネクチンはグリコサミノグリカンおよびプロテオグリカンと相互作用します。インテグリンファミリーの特定のメンバーによって認識され、細胞と基質との接着分子として機能します。終末細胞溶解性補体経路の膜損傷作用を阻害します。

研究分野

心血管系

画像データ



ヒト血清膜溶解物中のビトロネクチン発現のウェスタンブロット分析。